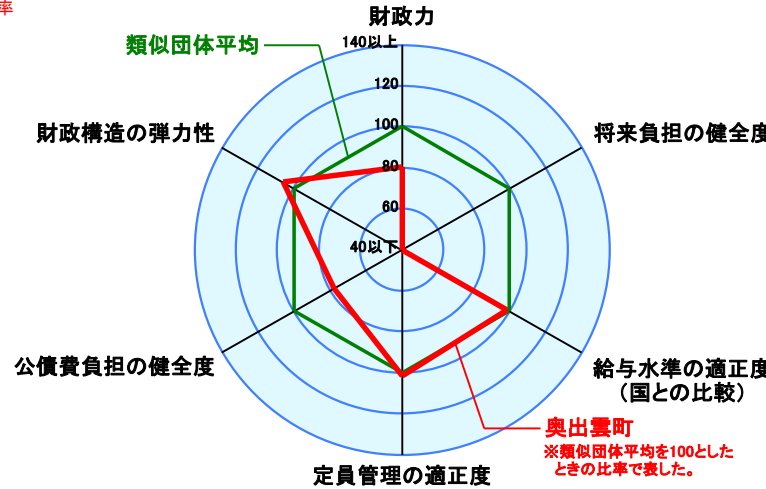
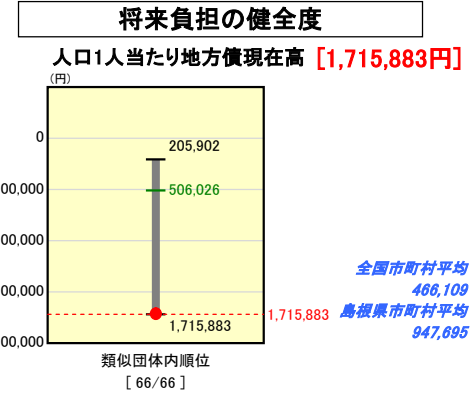
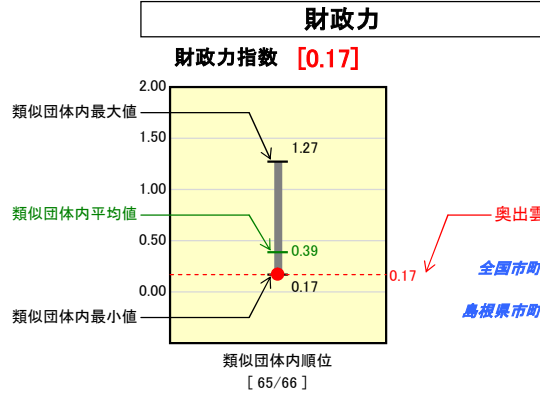


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

鳥根県 奥出雲町

人口	16,274人(H17.3.31現在)
面積	368.06 km ²
歳入総額	16,230,356千円
歳出総額	16,027,347千円
実質収支	193,184千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

【財政力指数】
人口の減少や全国平均を上回る高齢化率(H16年度末33.47%)に加え、町内の企業が少ないこと等により財政基盤が弱く、類似団体平均をかなり下回っている。今後は、行財政改革により行政の効率化に努め、財政の健全化を図る。

【経常収支比率】
人件費の抑制(職員数の減、給与の適正化)や公債費の繰上償還等の行財政改革の取組みを通じて義務的経費の削減に努めているが、三位一体改革により普通交付税が削減され上昇傾向にあり、今後改革集中プランの実施により一層の改善を図る。

【起債制限比率】
普通建設事業に係る起債の償還費や合併による一部事務組合の公債費の純増により上昇し、類似団体を上回っている。今後は償還額が増えることから計画的な繰上償還等により公債費の適正化を図り、5年後には14%未満となる見込である。

【人口1人当たり地方債現在高】
類似団体の中で最大であるが、このうち普通交付税の算入割合は64%程度と見込んでおり、実質負担率は36%である。それでも全国平均より高いため、今後は発行地方債の選択と繰上償還により、後世への負担をできるだけ軽減するよう財政の健全化に努める。

【ラスパイレス指数】
平成15年度から特別職、一般職の給与削減の実施、合併時の給与の適正化など実施しており類似団体の平均値に近い水準にある。平成17年度もさらに職員給与を5%カットしており、今後は改革集中プランにより給与の適正化に努める。

【人口1,000人当たり職員数】
退職者一部不補充を実施し、ほぼ類似団体の平均に近い数値である。改革集中プランでは平成21年度までに職員数の約7%を削減目標として定めている。

